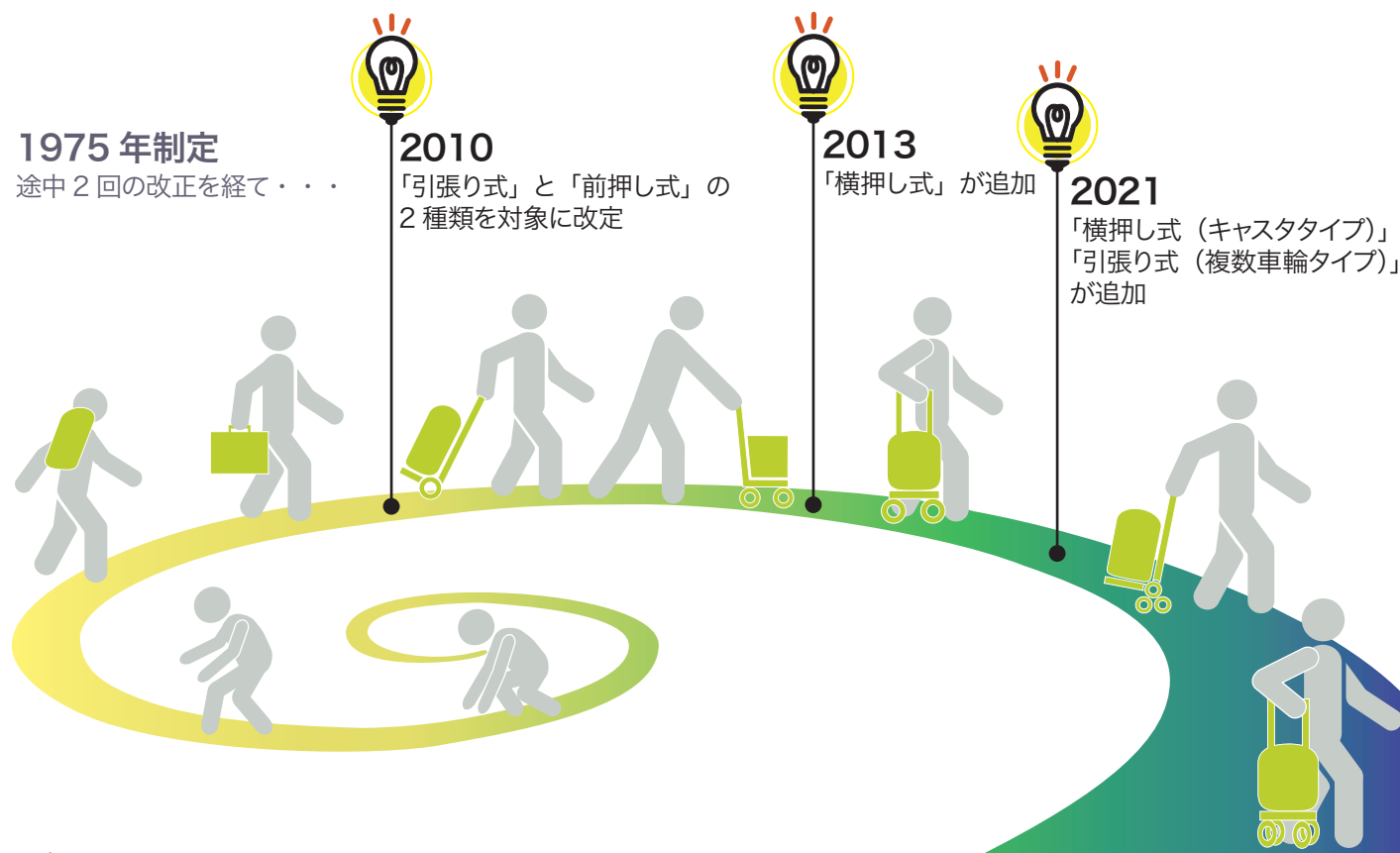


「ショッピングカート」SG基準改正のお知らせ



「ショッピングカート」のSG基準が改正(2021年4月1日付)されました。

「横押し式(車輪タイプ)」が加わった2013年の改正以来、新たに市場に多く流通するようになった「横押し式(四輪キャスタタイプ)」「引張り式(複数車輪タイプ)」が適用範囲に加わりました。ボークンでは、改正後の基準も試験実施していますので、ぜひ一度ご相談ください。



「ショッピングカート」の種類

引張り式	前押し式	横押し式
車輪によって身体の後方で引っ張って使用する構造のもの 	車輪によって身体の前方に押して使用する構造のもの 	車輪・キャスタによって身体の側方で押して使用できる構造のもの  車輪型 ※車輪：固定された車輪等により進行方向が固定（あるいは制限）されているもの キャスタ型 ※キャスタ：360度自在に進行方向を変えることができるもの
単一車輪タイプ 複数車輪タイプ	かご、袋タイプなど	車輪タイプ、四輪キャスタタイプなど



「ショッピングカート」SG基準の主な改正点

危険なすき間

高さ調節をしたときに、手指を挟む危険性があるため、ハンドルを収納したときに、傷害を与えるような危険なすき間でないこと（以下の1つ以上を満たすこと）。

- a) 持ち手（握り）と本体フレーム等とのすき間は25mm以上であること
- b) 材質は柔軟性を有するもの（ゴム・エラストマー）であること
- c) 材質は滑らかな面（半径2mmの円弧）で構成されること



車輪の直径

機内持ち込みのニーズを受け、安全性を十分に考慮し、「前押し式」のみ、車輪の直径が100mm以上であること。

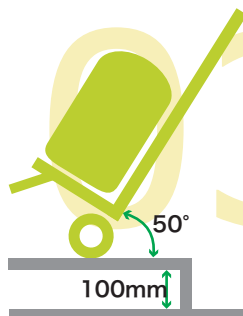
※「引張り式」、及び「横押し式」が除外され、「引張り式（複数車輪タイプ）」がSG対象となりました。



落下衝撃試験

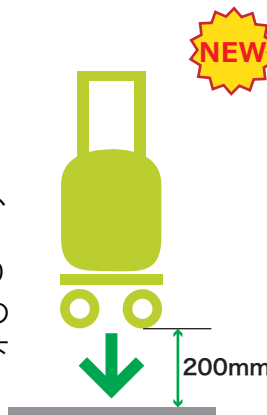
◆段差に対して

階段や段差での引き落としを想定して、「引張り式」「横押し式（四輪キャスタタイプ）」は、積載荷重（最大積載質量）相当の重りをバッグに入れ、床に対して50°傾けた状態で、段差（高さ100mm）から10回移動落下させます。



◆落下に対して

運搬中の落下を想定して、「横押し式」は、積載荷重（最大積載質量）相当の重りをバッグに入れ、200mmの高さから10回垂直に落下させます。

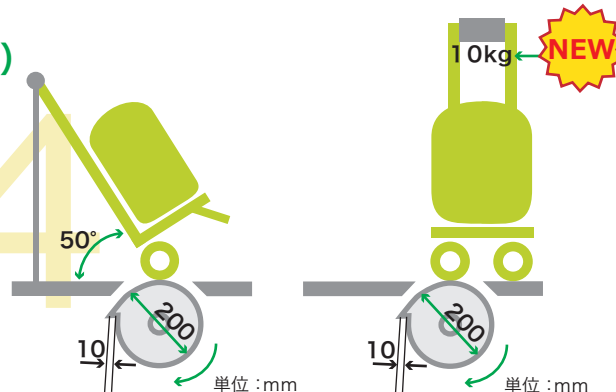


走行耐久性試験（横押し式（四輪キャスタタイプ））

種類毎に以下の状態で保持し、ドラム（段差付き）上を毎分100回転の速さで回転させます。

なお、最初の10分間は、バッグ内への重り無しの状態、引き続きバッグ内に載荷重量の112%に相当する重りを入れて、ドラムを連続60分間回転させます。

また、「横押し式（四輪キャスタタイプでないもの）」は、引き続き後輪も同様に実施します。



▶その他、表示、取扱説明書へ最大積載重量は20kgを上限として、記載する旨など。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。



ご依頼

お待ちしております。

東京生活用品試験センター TEL:03-5669-1382/FAX:03-5669-1387

大阪生活用品試験センター TEL:06-6577-0124/FAX:06-6577-0126